

“生きる”

営みの視点から

誇りと自信を持って働ける福祉ケアの明日を考える！

介護保険10年の検証
このままで高齢者の暮らしが守れるか



開催要綱

● 日時

2010年 11月 27日(土) ~ 11月 29日(月)

● 会場

全体会・分科会・市民公開講座 大正大学
交流会 ホテルメトロポリタン池袋

● 参加費

3日間参加 10,000円 2日間 9,000円 1日間 8,000円
※ 市民公開講座の参加費は無料です

● 主催

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会 (略称=21・老福連)
TEL : 075-494-1115 FAX : 075-494-1135
E-MAIL : roufuku@siren.ocn.ne.jp

後援

東京都、東京都社会福祉協議会、豊島区、豊島区社会福祉協議会
日本医療福祉協同組合連合会(申請中)



「21・老福連」参加施設のみなさん 全国の老人福祉施設関係者のみなさん

私たち「21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会」(略称 21・老福連)は、老人福祉の新しい施設連絡会組織として2002年6月に発足いたしました。発足にあたっての申し合わせ事項として

- ①介護保険の混乱と矛盾から高齢者を守る立場で、公的福祉の確立をめざすとともに、真の高齢者福祉、介護保障のあり方について実践も含めた意見交換を活発に行う。
 - ②高齢者主体の援助実践・ケアの質、暮らしの内容を豊かにする為、「職員研究交流集会」を開催する。
 - ③老人福祉の向上をめざす活動・社会保障を守る活動などを諸団体と協同・連携し積極的にすすめる。
- を掲げ、毎年「実践・交流・連携」を重ねてきました。

今年介護保険制度が施行されて10年。国民が安心できる安定した信頼性の高い制度とはなり得ていません。

昨年度の報酬3%引き上げと介護職員給与改善交付金の支給も、職員の待遇改善には程遠い状況です。特別養護老人ホームの入所待機者が全国で42万人を超えた現実、「利用者が自由に選択できる」状況からかけ離れています。

福祉は、人間の生きる営みを豊かなものにするために人間が支えるものです。介護はそれを実現するための実践であり、優れた知識と技術とともに豊かで温かい感性が求められています。今年も日々積み重ねている実践を持ち寄り、交流を深め、第10回を迎える21・老福連職員研究交流集会をぜひ成功させましょう。職員、関係者の参加と共に市民公開講座への市民のみなさんの参加をお待ちしています。

● 日 時

2010年 11月 27日(土) 13:15 ~ 17:30 (受付) 12:30
< 交流会19:00 >
28日(日) 9:30 ~ 17:00 (受付) 9:00
【 28日の市民公開講座の受付は9:30からです 】
29日(月) 9:30 ~ 12:00 (受付) 9:00

● 会 場

全体会・分科会・市民公開講座 大正大学
交流会 ホテルメトロポリタン池袋

● 参加費

参加費 3日間 10,000円 2日間 9,000円 1日間 8,000円
◆ 市民公開講座の参加費は無料 (事前申込不要/当日受付をご利用ください)
宿 泊 8,000円~ (シングル・朝食つき) ※ランクに応じてご用意しております
交流会 9,000円

● 主 催

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会 (略称=21・老福連)
TEL:075-494-1115 FAX:075-494-1135 E-MAIL:roufuku@siren.ocn.ne.jp

● お問い合わせ先 ●
21・老福連第10回職員研究交流集会実行委員会事務局 (西岡)
〒189-0021 東京都東村山市諏訪町2-26-1 白十字ホーム内
TEL:042-392-1375 FAX:042-392-1255 E-MAIL:21shukai@gmail.com

● 申込方法

参加者は、申込書に必要事項を記入の上、9月20日(月)までに名鉄観光サービス(株)新宿支店へFAX又は郵送にてお申込下さい。

★ お申込締切日:2010年9月20日(月) ★

お申込受付後、11月上旬頃より名鉄観光サービス(株)新宿支店より、参加確認書(参加券・宿泊利用券など)と請求書・振込依頼書をお送りさせていただきます。



集会のテーマ

”生きる” 営みの視点から、誇りと自信を持って働ける福祉ケアの明日を考える
～ 介護保険 10年の検証 このままで高齢者の暮らしが守れるか ～



目的

今回、職員研究交流集会は第10回を迎えました。介護保険制度もまた施行10年を迎え、一層の高齢者の増加、多様なニーズの拡大の中で、真に安心できる安定した制度が求められています。また高齢者にとって安心してゆたかに生活できるためには、ケアに関わる職員自身が安心して心ゆたかに働けることが不可欠です。いま、正に制度が、福祉が、介護が、そのあり方を問われています。
それらについて、今回の集会では人間が生きる『営み』の視点から取り組んでいきたいと思ひます。全国からの高齢者福祉の現場にいる職員が集い、この3日間を通じて大いに考え語り合ひましょう。



プログラム

1日目 11月27日(土) < 全体会 > 大正大学 8号館礼拝堂

12:30～	受付開始
13:15～13:30	歓迎セレモニー 大正大学学生による 雅楽の演奏
13:30～13:40	開会の挨拶
13:40～14:10	21・老福連からの基調報告
14:10～15:10	●記念講演 「誇りと自信を持って働くために～介護保険10年の検証～」 講師 原 慶子 様 (社会福祉法人新生会 理事長)
15:25～17:15	●シンポジウム 「それぞれの想いをスタートとして、くらしと人権を守る」 コーディネーター 宮崎牧子 様 (大正大学教授) シンポジスト □利用者家族の視点から □福祉施設の現場の視点から □地域の現場の視点から
17:15～17:30	事務連絡・1日目終了

< 交流会 > ホテルメトロポリタン池袋

19:00～21:00	恒例となった<地酒コーナー>。今年も参加者が自慢のお酒を一本(二本・三本…)と持ち寄り、参加者全員で全国津々浦々の「銘酒・利き酒」をたのしみましょう。また、「我こそは」という一発芸、「我が施設のお家芸！」も募集しています。豪華絢爛なオンステージにどうぞご期待ください。
-------------	--

2日目 11月28日(日) < 分科会 > 大正大学 2・4・10号館

9:00～	受付開始
9:30～17:00	18分科会(予定)で繰り広げられるアツい議論!(詳細は次々ページより)

3日目 11月29日(月) < 全体会 > 大正大学 8号館礼拝堂

9:00～	受付開始
9:30～11:40	●特別演習 『実践力を磨く 全員参加型特別演習』 ～新たな自分との出会いを通して3日間の学びを職場に活かす～
11:45～12:00	閉会式

1日目 全体会

■ 記念講演

「 誇りと自信を持って働くために ～ 介護保険10年の検証 ～ 」

講師：原 慶子 様（社会福祉法人新生会 理事長）

講師プロフィール：1945年群馬県生まれ。
1969年同志社大学文学部社会学科社会福祉学専攻卒業。その後、老人福祉を学ぶため渡欧。
帰国後、74年より社会福祉法人新生会・特別養護老人ホーム榛名憩の園に勤務。79年上智大学
カウンセリング研究所専門カウンセラー養成課程修了。
現在、社会福祉法人新生会理事長、有料マチュアホーム穂和の園園長。
「生きる・愛する・仕事する ― 創造的福祉実践の源流」（2010年1月ドメス出版）他、著書多数

■ シンポジウム

「 それぞれの想いをスタートとして、くらしと人権を守る 」

コーディネーター 宮崎 牧子 様（大正大学 教授）

シンポジスト

<input type="checkbox"/> 特養利用者家族の視点から	東京都杉並区	在住	大塚 佳世子 様
<input type="checkbox"/> 福祉施設の現場の視点から	神奈川県川崎市	緑陽苑 相談員	稲垣 誠 様
<input type="checkbox"/> 地域の現場の視点から	東京都府中市	地域包括支援センター	清野 哲男 様

3日目 全体会

■ 特別講演

「 実践力を磨く 全員参加型特別演習 」 ～ 新たな自分との出会いを通して3日間の学びを職場に活かす ～

講師：藤田 潮 様（and Cs 代表）

講師プロフィール：（株）ベネッセコーポレーションにて、言葉で人を励まし伸ばす「赤ペン先生」の
マネジメント&研修ノウハウを磨く。在職時から本格的に人を伸ばすためにコー
チングの道へ。2003年に独立以来、個別コーチングはじめ、ビジネスの場に必要
な「傾聴力」、ビジネスマナー等の研修で実績を残している。and Cs 代表
（財）生涯学習開発財団認定マスターコーチ(株)コーチ・トゥエンティワンCTPクラスコーチ



◆ 藤田コーチからのコメントです ◆
ワークショップ形式でスキルを体感した後、前2日間も含め得た学びを
言語化して、さらにそこから学び合い、さらに行動の1歩を宣言する
場の仕切りというイメージを得ました。
学びもそうですが、やはり場を同じくして意識を高め合ったり、刺激をし
あったり、共感したり励まし合ったりそんな場になれるといいです。